

「歴史に学ぶまちづくり」のコンセプト（選挙公約）実現に向け、「農工商連携」に取り組んでいます。農業、商業、工業が従来の取引関係から連携により新しい商品やサービスを開発しようとする考えで、市川三郷町の農産物と人材と産業を活用した地域の経済活性化

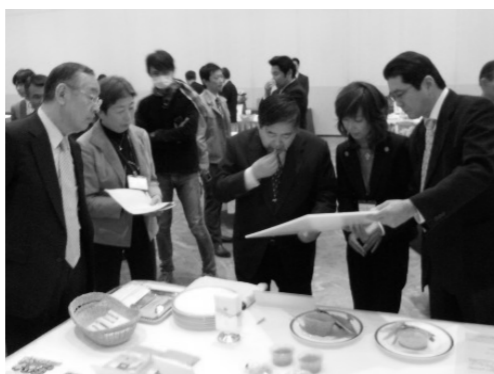
策です。議員としては、仕組みづくりと活動基盤に取り組み、当事者として研修や市場調査にて情報を収集。「農と食の試食検討会」において、横内知事、小泉武夫東農大教授らのご指導を頂き、今後の具体的な商品開発に取り組んでいきます。

「特色のあるまちづくり」のコンセプト（選挙公約）実現には、地域の歴史伝統文化などを子どもたちに伝えていく事が重要です。市川高校では、多角的視野で多方面の経験教育を子どもたちに伝えていきます。食料生産として、産業として農業の重要性を講義しました。

「議会改革」実現に向け、コンセプト（選挙公約）の重点策として、お約束した「議会改革」の取り組みとして議員力検定で学んできました。全国に9人いる「議員検定議員1級合格者」と共に、実践的議員力を向上すべく自主的に学習する全国組織の設立に向け準備をしています。



大塚にんじん収穫祭でのアンケート調査。



農と食の試食会で知事らのご指導を頂く。



市川高校「人材キャリアバンク」の様子

議員力学会
議員力検定議員1級合格の会



法政大学で議員力の実践活用を議論する。

「歴史に学ぶまちづくり」実現に向け

「特色のあるまちづくり」実現に向け

「議会改革」実現に向け



議員力検定1級合格

遠藤ひろし

浩友会だより

発行：遠藤ひろし後援会（浩友会）代表 山村正樹
事務所：市川三郷町市川大門1274番地 Tel: 055-272-0330
ホームページ：http://www.enyo.co.jp/koyukai/
携帯電話：090-5333-0051
メール：kouyukai@enyo.co.jp
skype：ichikawamisato-empiro
インターネット検索



謹啓 新春に候。平素はご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。さて、先の議員選挙におかれましては、皆様のご声援とご支援を賜り3選を果たすことができました。重ねて御礼を申し上げます。また、議会人事においては副議長を拝命し、重責を糧にいつそう精進すべく胸に秘めた所でございます。今後ともご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。 謹言

都市計画法が制定された昭和43年頃は、市川三郷町の産業が最も栄えていた時代だったといえます。現在、少子高齢化人口減社会において、地方の疲弊した経済状況の中で、土地を基礎とした超過課税システムも転換期ではないでしょうか。市街地の水路計画は、30ml/時間が限界点だと言われています。7月に

38ml/30分、8月に20ml/20分の集中豪雨（ゲリラ豪雨）があり、地域は混乱しました。地域との情報交換の希薄さを感じました。市川の中心にある代官所跡地をどのように位置づけるのか町の考えを伺いました。代官所としての歴史、尋常小学校、公民館どこに主眼を置くのが重要です。

12月定例会の一般質問

「歴史に学ぶまちづくり」の観点から

問 都市計画税は恒久財源なのか？
答 事業推進のため課税する。

「街なか活性」の観点から

問 ゲリラ豪雨対応はいかがか？
答 下流域から計画的に整備する。

「町民主動のまちづくり」の観点から

問 代官所跡地の将来計画は？
答 歴史を踏まえ周辺を一体整備する。